

〈木〉と修復・保存

講師 Roger Griffith (ニューヨーク近代美術館 修復保存部門 Associate Conservator)

日時 2017年5月27日(土) 16:00~18:00

会場 あがたの森文化会館本館(旧制松本高校・信州大学キャンパス跡地の重要建造物)
〒390-0812長野県松本市県3丁目1-1

受講人数 約40名(参加ご希望が多い場合は、選考いたします。業務派遣の場合は、制約があります。)

受講費用 4,000円(学生 3,000円) 講師諸費用+資料代です。当日受付にてお支払いください。

申込方法 添付の書式B6にご記入の上、郵送またはメールにてお申し込みください。

申込締切 5月20日(土)(最終)

主催運営 木の大学講座運営委員会 代表:阿部藏之・平田哲生
〒390-0222 松本市入山辺8961-2088 (有)AQデザイン開発研究所
Tel:0263-31-2001 e-mail:abe@aqdesign.jp

講師のプロフィール

Roger Griffith: MoMA 修復保存部門Associate Conservator

MoMAでの職務に就く以前は、James Madison Universityでファインアート・包括デザイン・グラフィックデザインを修学。College of the Redwoods Fine Wood working Programカリフォルニアで世界的木工家J.Krenov氏に学び、その後英国ロイヤル カレッジ オブ アート/ ビクトリア アルバート ミュージアム大学院 (Objects & Furniture) を経て木工分野の造詣も深い人物です。メトロポリタンミュージアムアート部門、STEDELJIK MUSEUM(Amsterdam)での実務経験の他、現在、彫刻・オブジェの修復保存を担当して、プラスチック・セラミック・漆・紙にも携わります。

現在、Roger Griffith氏は6ヶ月のSabbatical(注)で来日しており、日本各地、韓国の大学でのレクチャーとシンポジウムに参加され、交流・研究活動を行っているところです。2月初旬、クラフトムーヴメントや建築・文化財の視察・取材のために松本市に入られましたが、5月末の「クラフトフェアまつもと2017」に再訪することになっています。

(注)Sabbatical: 研究休暇

研究や旅行のため本来7年ごとに大学教授などに与えられる1年または半年の有給休暇

この度、「クラフトフェアまつもと2017」開催に合せ、クラフトフェア会場内の〈あがたの森文化会館本館〉(旧制松本高校・信州大学キャンパス跡地の重要建造物)にて「修復・保存に関するレクチャー」をしていただくことになりました。WOODに限定しないリアルな現場の話をうかがいます。

注意: 開催時期について

《工芸の五月》という松本市全体の催事で観光訪問客が多く、これに加え今年は同じ日時に《日本民藝協会全国大会・松本2017》が開催されることになっており、当日は交通渋滞が起き、公園の駐車場は使用できません。宿泊施設が大変混み合うことが必至で、早期の宿泊予約手配が必要となります。

木の大学講座運営委員会

2017.3.25